

生き生き
学びあうまち
東大和

東やまと 教育委員会だより



第72号

平成28(2016)年4月28日

発行: 東大和市教育委員会

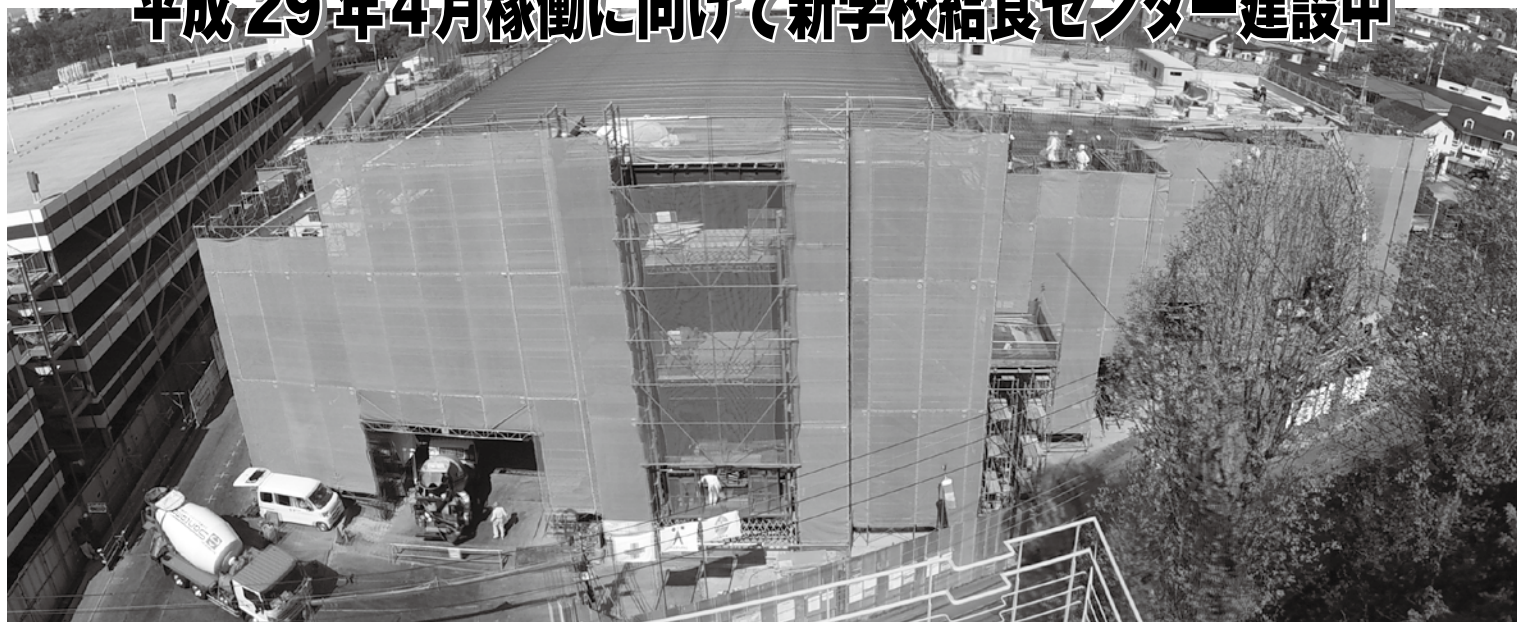
〒207-8585

東大和市中心3-9-30

TEL 042-563-2111

編集: 学校教育課

平成29年4月稼働に向けて新学校給食センター建設中



関連記事は7ページに掲載 (平成28年4月撮影 中小企業大学校撮影協力)

平成28年度 教育経営方針

教育長 真如 昌美

一 学校教育

児童・生徒に、社会でたくましく生き抜いていくために必要な「生きる力」を育むとともに、自尊感情や自己肯定感を引き出し、東大和市の学校に通うことに対する「誇り」をもたせていきます。

I 生きる力の育成

◇ 知育

一人一人の児童・生徒に基礎的・基本的な知識や技能を確実に習得させ、思考力、判断力、表現力、その他の能力を育みます。

◇ 徳育

児童・生徒が自他の生命を尊重し、規律ある生活を送ることができるよう、学校、家庭、地域等と協力し、育成に努めます。

◇ 体育・健康

児童・生徒の体力の向上に努めます。オリンピック・パラリンピック教育の推進と国際社会に生きる日本人としての自覚を育てます。食育の推進や健康・安全教育などの充実を図ります。

II 教育委員会と学校の協働

教育委員会と学校とが相互に理解しあい、教育目標を達成していくために、「協働」して教育課題解決に向けた取組を進めていきます。

III 地域の学校づくり

教育委員会、学校、地域等が連携・協力して子どもたちを育成します。教育に対する熱い思いにより開校に至った、その思いや願いを受け止め「輝きのある学校づくり」を進めていきます。

IV 環境の整備

平成29年4月の新学校給食センターの稼働に向けた取組を進めていきます。

校舎外壁改修、トイレの改善等の学習環境を整備・充実します。

一 社会教育

活気ある健康な社会を目指し取組を進めます。

I 社会教育の推進

ふれあい市民運動会は、今年も学校対抗リレー等を実施し、活気あふれる運動会を目指します。

郷土博物館については、企画展示の充実やより魅力あるプラネタリウムの投影に努めていきます。

II 公民館活動の充実

東大和市の魅力発見・発信事業や市民大学を充実させ、市民の学習意欲に応えてまいります。また、各種講座の充実も図ります。

III 図書館サービスの充実

施設の有効活用や利便性についてさらに検討するとともに、これからも地域の情報拠点として、多様化・高度化する市民ニーズに応えていきます。

平成28年度教育費予算(概要)

平成28年度の一般会計当初予算の歳入歳出総額は、三二三億七、九〇〇万円です。歳出に占める教育費の構成比は十五・九%です。予算額では五十億三、三四三万二〇〇〇円と、前年度に比較して十億七、五八三万二、〇〇〇円の増となりました。

学校教育関係 予算の主な事業

一 生きる力の育成

- (1)学力の向上を目指し、協力指導員(ティームティチャー)を全小中学校に配置。
- (2)学力ステップアップ推進地域指定事業として、アドバイザーによる教員への支援及び外部指導員による児童・生徒への支援を実施。
- (3)理数授業特別プログラム事業として、大学や企業と連携し、理数に興味をもつ児童・生徒の増加を図る。
- (4)多摩・鳥しょスポーツ習慣定着事業助成金を活用し、児童・生徒の体力向上を図る。
- (5)発達障害のある未就学児の早期発見と支援を行うため、心理相談員を1人増員し、巡回相談体制の強化・充実に係る経費を計上。
- (6)特別支援教育を推進するための基本的な指針となる第二次特別支援教育推進計画策定に係る経費を計上。

二 学校の活性化

- (1)小学校の通学路に防犯カメラを設置するため及び通学時の児童・生徒の見守り活動を続けていただいでい

る保護者、PTA、ボランティアの方々を支援するため、通学路等学校安全対策事業の経費を計上。

- (2)児童・生徒の給食費や学用品費などの保護者負担を軽減するため就学援助事業の経費を計上。
- (3)児童・生徒の健康を管理するため、各種健康診断事業費、環境衛生検査等の委託料及び学校医、学校歯科医、学校薬剤師の報酬等の経費を計上。
- (4)新学校給食センター新築工事に係る経費及び運営準備経費を計上。
- (5)環境改善と安全性確保を図るため、第七、第八小学校の校舎外壁改修工事費を計上。
- (6)防災機能強化のため、小学校5校におけるマンホールトイレ設置工事費を計上。
- (7)中学校特別教室冷房設備設置工事設計委託料を計上。
- (8)小学校トイレ洋式化工事費を計上。
- (9)小中学校尿石除去清掃業務委託料を計上。
- (10)第三小学校屋上防水改修工事費を計上。

社会教育関係 予算の主な事業

一 社会教育の推進

(1)生涯学習社会形成の基本的な指針となる東大和市生涯学習・生涯スポーツ推進計画の策定のための経費を計上。

- (2)市民が充実した生涯学習に取り組み、豊かな生活を送れるように、市が行う生涯学習関連事業の案内や市内団体・サークル紹介等を掲載した「学びあいガイド」を発行します。
- (3)おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ましたため、市民の協力を得て、あたたかみのある成人式を行います。
- (4)市民文化祭を通じて、市民と参加団体等の交流を推進し、市民の文化活動の振興を図ります。
- (5)社会教育関係団体に補助金の交付等の援助を行うことで、市民の自主的な社会教育活動を推進します。
- (6)市内青少年団体の責任者・指導者が活動中に法律上の損害賠償責任を負った場合に備え、賠償責任保険へ加入し、責任者等の負担の軽減に努めます。
- (7)多摩湖駅伝大会及びロードレース

大会、市民体育館トイレバリアフリー化工事等の東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会成功に向けた開催気運醸成等に係る経費を計上。

- (8)子どもから高齢者まで市内の豊かな自然や文化を再発見してもらうとともに、市民のウォーキング習慣の定着を図ることを目的としたウォーキング事業の経費を計上。
- (9)市民プールにおいて、快適に利用できるようにするため、ろ過装置の改修工事費を計上。
- (10)市民の間にスポーツを振興し、合わせて市民の健康増進、体力向上及び相互交流を図るため、市民体育大会スポーツ大会を行うための経費やふれあい市民運動会の負担金を計上。
- (11)里正日誌編纂に係る費用、吉岡堅二画伯の作品をデザインにしたオリジナルフレーム切手を作成する費用を計上。

二 公民館活動の充実

本年度は、助成事業「ここがふるさと東大和の魅力発見・発信し隊」2年目として、魅力の観光資源化、コミュニティスペース事業、ポータルサイト「東大和とっとネット」の更新等のための講座を実施します。「こうみんかんだより」のリニューアルの検討、インターネットによるPRの充実に取り組めます。

市民大学・グリーンカレッジについては、Aコース・Bコースを実施します。市民主体の活動を支援するため、「2コースとも、企画委員制度で運営」また、「市民講師情報の収集」に努めます。

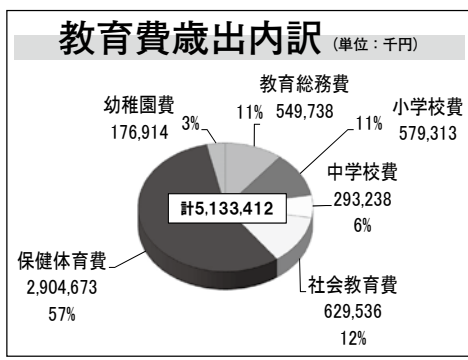
予約システム導入による調整会議の廃止を補うため、利用者連絡会と協力し、交流事業を検討します。ぜひ本年度も、公民館の様々な事業にご参加ください。

三 子育て支援施策及び障害者サービス

中央図書館では、子育て支援施策として、幼児用トイレにオムツ替えシートや自動で水が流れ、除菌・消臭もできるオートサニタイザーを取り付ける等、より衛生的で使いやすいトイレにしていきます。

また、障害者サービスの充実を図るため、サビエ図書館に利用登録を行うことにより、対応できる資料数が飛躍的に増加し、視覚障害者の皆さまからの資料要望に的確に素早く対応していきます。

※「サビエ図書館」とは、全国視覚障害者情報提供施設協会が運営するネットワークサービスで、加入者の所蔵資料を相互に利用することができま



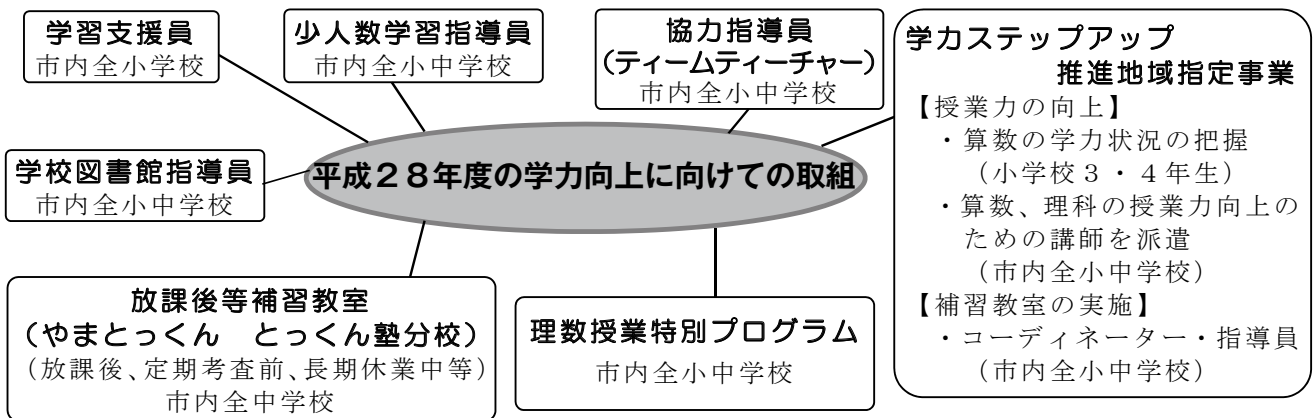
平成28年度 東大和市 学力向上のための取組

児童・生徒一人一人に確かな学力をつけるため、東大和市では、算数及び数学において、少人数学習指導員、協力指導員（チームティーチャー）等を学校に配置し、個に応じた指導の充実に取り組んでいます。

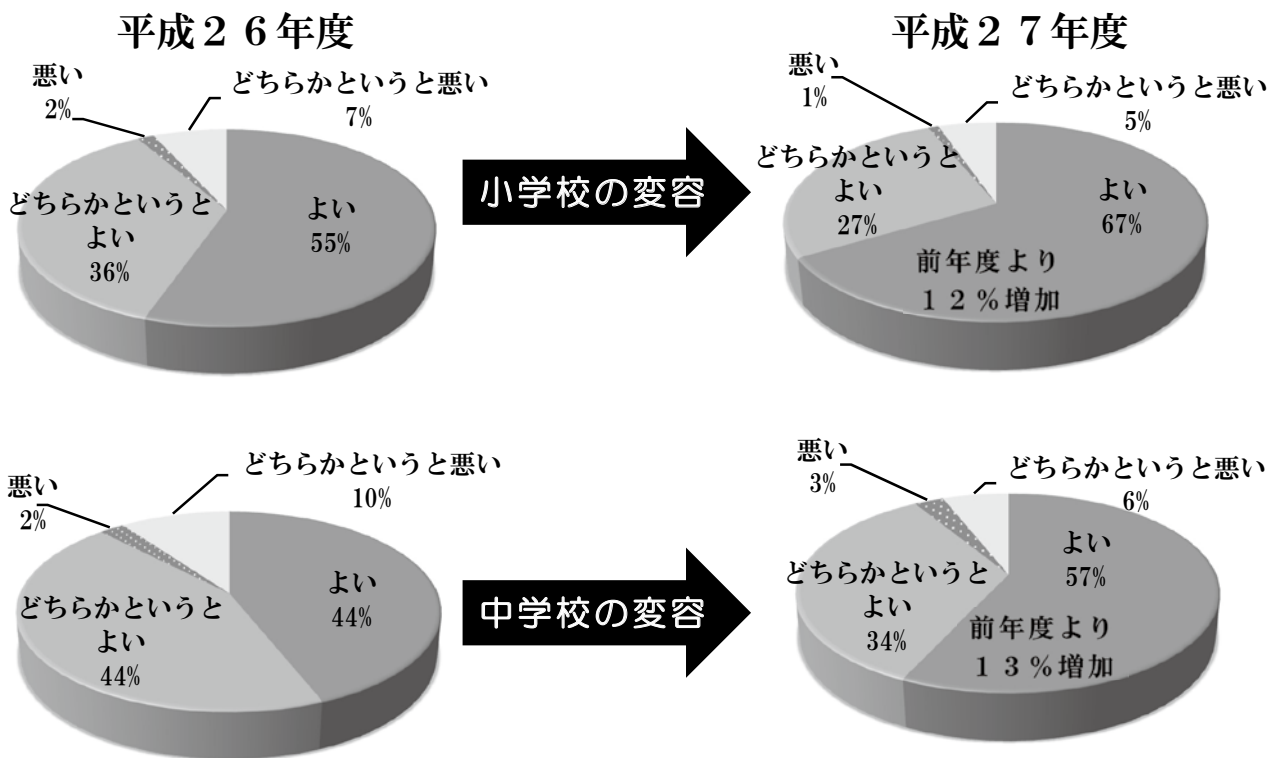
下のグラフは平成26年度と27年度の「児童・生徒の学力向上を図るための調査」の児童・生徒質問紙から「算数（数学）」において、自分の学力に応じたコースに分かれた授業を受けることについて、どのように思いますか。」という調査項目の児童・生徒の回答を比較したものです。

平成27年度の回答では、肯定的な意見が9割を超えていることが分かります。平成26年度と比べると、「よい」「どちらかという」と肯定的な回答の割合が小・中学校とも10%以上増加しました。

平成28年度は、少人数学習指導員、協力指導員（チームティーチャー）等を効果的に活用し、授業の充実を図るとともに、小・中学校の放課後等補習教室において、より基礎的・基本的な学習内容の定着を図り、児童・生徒の学力向上に努めてまいります。



「算数（数学）において、自分の学力に応じたコースに分かれた授業を受けることについて、どのように思いますか。」について回答（成果：「よい」と回答したのが10%以上増加）



※平成26年度及び平成27年度における児童・生徒の学力向上を図るための調査 意識調査より

4/1
から

新しい教育委員会制度が スタート！

平成27年4月、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正により、教育委員会制度が改正されました。当市では、法律に定めがある経過措置を適用しながら、市長が設置する「総合教育会議」を活用して、教育に関する「大綱」を策定するなど、移行準備を進めてまいりました。

平成28年4月1日、新「教育長」を代表とする新制度に移行しました。

これまで同様に、教育の政治的中立性・継続性・安定性を確保しつつ、教育行政における責任体制の明確化、教育委員会の審議の活性化、迅速な危機管理体制の構築など、新体制の掲げる改善点に留意し、市長と教育委員会との一層の連携強化を図りながら、今後も開かれた教育行政を推進してまいります。

新教育長と新たな教育委員会の体制

今回の制度改正により、教育委員会の責任の明確化を図るため、これまでの教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」を設置することになりました。市では、改正後の法律による新たな制度に基づき、平成28年第1回東大和市議会定例会において、議会の同意を得て、4月1日に新「教育長」に真如昌美氏を任命いたしました。教育委員会は、真如教育長のもと、4月1日から新たな体制により、市長が示す教育に関する「大綱」に沿った教育行政を推進していきます。

～教育長及び教育委員～



教育長
真如 昌美 (しんによ まさはる)

昭和27年生まれで、東京学芸大学教育学部卒業後、昭和50年に教員となり、その後当市教育委員会学校教育課参事兼指導室長事務取扱、港区立御成門小学校校長等を歴任し、平成24年から教育長を務める。任期は、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間。

就任にあたって

東大和市の教育委員会制度改革の中で、2期目の東大和市教育委員会教育長に再任されました。

これまでの教育委員長と教育長を一本化した新「教育長」として教育委員長が担っていた職責も引き受ける立場となりました。

尾崎保夫市長が目指す「日本一子育てしやすいまちづくり」に向け、本年度は、「生きる力」「協働・一丸」「地域の学校」の3つの柱で、輝きのある教育を展開していきます。



任期 委員

平成28年9月30日
平成29年10月1日
平成30年11月1日
平成31年12月1日
武石 修一郎



任期 委員

平成29年9月30日
平成30年10月1日
平成31年11月1日
岩田 圭子



任期 委員

平成30年9月30日
平成31年10月1日
藤宮 志津子



任期 委員

平成29年3月27日
平成30年4月1日
平成31年4月1日
新藤 久典

平成28年3月31日付けをもちまして、前教育委員会委員長の鈴木敏彦氏(5期(19年)在任)が退任いたしました。

新たに新藤久典氏が平成28年4月1日付けで就任いたしました。任期は上記のとおりです。(仲原在住)

東大和市教育委員会の教育目標 ～東大和市のめざす教育の姿～

- ・ 互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- ・ 社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- ・ 自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間

(教育に関する大綱より抜粋)

東大和市教育委員会の基本方針 ～教育目標を達成するために～

- 基本方針1「人権尊重の精神」と「社会貢献の精神」の育成
- 基本方針2「豊かな個性」と「創造力」の伸長
- 基本方針3「総合的な教育力」と「文化・スポーツ」の充実
- 基本方針4「市民の教育参加」と「学校経営の改革」の推進

教育委員会の動き 1~3月

1月定例会

○東大和市教育委員会委員の辞職について (承認)

○平成28年度東大和市学校給食事業計画及び平成28年度東大和市学校給食会計予算について (諮問) (承認)

2月定例会

○事務の臨時代理の承認について

平成28年度

校長・副校長の異動

平成28年4月1日付で、異動がありました。

◆校長の異動◆

第五小学校 高野 滋 定年退職 (3月31日付)

加藤 進 小平市教育委員会非常勤教員へ

第七小学校 杉本 快枝 再任用退職 (3月31日付)

大桃 昌博 福生市立福生第一小学校副校長から

第九小学校 大中 勲 再任用

第一中学校 曾根 信行 再任用退職 (3月31日付)

て(校長及び副校長の任命の内申について) (承認)

○東大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則の一部を改正する規則 (可決)

○平成28年度東大和市学校給食事業計画及び平成28年度東大和市学校給食会計予算について (答申) (承認)

外7件可決

3月定例会

○東大和市教育委員会委員長の

第三小学校非常勤教員へ

石井 和光 国立市立国立第三中学校長から

◆副校長の異動◆

第一小学校 高野 博文 練馬区立光が丘四季の香小学校長へ

房田 健 第四小学校主幹教諭から

第二小学校 稲川 亨 東久留米市立第七小学校副校長へ

濱辺理佐子 第四小学校副校長から

第四小学校 濱辺理佐子 第二小学校副校長へ

吉原 勇 長へ

赤田 正慶 東久留米市立第七小学校副校長から

赤田 正慶 中野区立第四中学校主幹教諭から

選挙について

○東大和市教育委員会委員長第1職務代理者及び第2職務代理者の指定について

○東大和市立学校の通学区域等に関する規則の一部を改正する規則 (可決)

○第二次東大和市特別支援教育推進計画策定懇談会設置要綱(案)について (承認)

外8件承認及び4件可決

第六小学校 田久保靖宏 定年退職 (3月31日付)

第八小学校 戸田 恵介 第三中学校副校長へ

多田 春美 立川市立立川第一中学校主幹教諭から

第三中学校 岩井 秀雄 新宿区立四谷中学校主任教諭へ

戸田 恵介 第八小学校副校長から

小野 隆一 東京都教育庁指導部指導企画課

統括指導主事へ

中野区立第四中学校主幹教諭から

◆教育委員会事務局の異動◆

指導主事

赤田 正慶 中野区立第四中学校主幹教諭から

全ての小学校に特別支援教室、第三中学校に通級指導学級を開設しました。

東大和市教育委員会では、特別な支援が必要な児童・生徒が個々の状態に応じて教育を受けられるように、平成28年度、全ての小学校に特別支援教室を設置し、第三中学校に通級指導学級を新設しました。

一 特別支援教室の設置

全ての小学校に特別支援教室を設置し、一人でも多くの児童が在籍学校できめ細かい支援を受けられるように、児童が通級する方式から教員が巡回する方式に変わりました。

児童・保護者の移動や送迎に係る負担軽減、在籍学級の担任とのさらなる連携強化が図られます。詳しくはパンフレット、ホームページをご参照ください。

二 中学校は引き続き通級指導学級

これまで市立中学校の通級指導学級は第二中学校に設置し、必要な指導を行ってまいりましたが、支援を必要とする生徒の増加に対応して、安定した学級運営を図るため、第三中学校に新たに市内で2校目の通級指導学級を開設しました。

三 対象となる児童・生徒

様々な要因によって、学習面

や行動面において何らかの課題があり、一部特別な支援を必要としている児童・生徒が利用しています。

具体的には、友達との関係をうまく築くことが苦手である。

知的発達の違いは無いものの特定の分野の学習に困難がある。

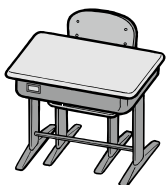
学習や友人関係に自信をなくし、学校生活や日常生活において、十分に力が発揮できない。

などの個々の課題に応じた指導が受けられます。

第七小学校の「ことばの教室」は引き続き通級する制度となります。

なお、特別支援教室・通級指導学級を利用するには手続きが必要となります。

★問合せ 学校教育課特別支援教育係 (内線15255~1527)まで。



体力向上事業「やまとっくん 体力向上教室」

市内小学校児童が「アテネオリンピック代表陸上選手」や「2007世界陸上代表選手」から走り方を教わりました。



第四小学校



第二小学校

児童の声

- ・どんな活動でも、体の軸(姿勢)が大切だということが分かった。
- ・やっぱり、本物の選手はすごい。カッコいい。
- ・私は走るのが苦手だったけど、プロの先生から教えてもらって、速く走るコツが分かった。今度の運動会では速く走れるような気がする。
- ・陸上のプロの先生は、面白く教えてくれて、見本を見せてくれるので分かりやすかった。

保護者の声

- ・子どもたちが本物の陸上選手と触れ合える貴重な体験となった。
- ・本物のアスリートのすごさを体感できた。
- ・実際に一緒にやってみて、効果的な走り方や練習方法が分かり、楽しかった。ペア練習を家庭でもやってみたい。
- ・スポーツを好きになるきっかけとなる。今後もスポーツ選手と触れ合う機会を学校で設定してほしい。



4月4日(月)に、今年度、東大和市に採用となった新規採用教員対象の「初任者研修会開講式」が、東大和市中央公民館ホールで行われました。真如昌美教育長から辞令交付及びあいさつの後、代表の教員が積極的に研修に臨む決意を述べました。

開講式後、東大和市役所会議棟にて「第一回初任者研修会」を開催しました。
13人の新規採用教員に対して、岡田博史指導室長から、教員としての心構えについて、講義を行いました。真剣に講義を聴く凛とした姿に教育に対する熱意と意欲を感じました。

東大和市教育委員会は、新規採用教員に、教師として、子ども一人一人に生きる力を育むための指導力が身に付くよう、人材育成に努めてまいります。授業力・生活指導力、家庭・地域との連携力の向上を図るとともに、学校と連携して授業研究等を通して、実践力を磨いていきます。
新規採用教員が子どもたちのために全力を尽くします。応援のほどよろしくお願いいたします。

第四小学校・第八小学校の芝刈り作業

第四小学校では平成22年度、第八小学校では平成24年度に、東京都の補助を受け、校庭全面の芝生化を行いました。

校庭の芝生は、専門的知識や機械が必要な作業については専門業者に委託しておりますが、芝刈り作業等の日常管理はおやじの会、PTA、校庭使用団体、地域在住の方、学校関係者等のボランティアの方々が行っております。

さらに、校庭芝生化から5年が経過しました第四小学校では、ボランティアの方々、以前は専門業者にて行っておりました肥料撒き作業についても、芝刈り作業とともに行っております。

4月以降、芝生の成長が盛んになり、芝刈り作業、肥料撒き作業ともに頻度が高くなっておりますので、良好な芝生を維持するため、今後ともご協力とご参加をよろしくお願いいたします。

☀️問合せ

芝刈り作業等にご興味のある方は、
第四小学校 ☎562・1982
第八小学校 ☎564・1280
までお願いします。

いじめなど、困った時の相談は・・・

いじめ電話相談

東大和市教育委員会内
(月曜日から金曜日 午前9時から午後4時まで)
電話 042-516-8091

さわやか教育相談室

第三小学校内(教育センター3階)
(月曜日から金曜日 午前10時から午後5時まで)
電話 042-562-7911

子どもの110番(ダイヤル・サービス(株))

ホームページ <http://www.kodomo110.jp>

24時間いじめ相談ダイヤル(全国統一ダイヤル)

なやみ言おう
電話 0570-0-78310

就学援助費の申請は
お早めに！

市では、公立小・中学校に在学する児童・生徒の保護者で、経済的理由により就学させることが困難な場合に、教育費の一部を援助する就学援助費制度を実施しています。ご希望の方で平成28年度の申請がお済みでない方は、学校教育課（市役所5階）へ申請してください。

●申請に必要なもの
就学援助費支給認定申請書（4月上旬に学校を通じて配布済みです）、収入を証明できる書類等、家賃の金額を証明できる書類（賃貸住宅にお住まいの方）

▽収入審査の結果、認定された場合には、申請書を提出した月からの支給になります（5月中旬に申請書を提出した方は5月分からの支給となります）。

▽年度ごとに認定するため、平成27年度に就学援助費が支給されている方も、必ず再度申請してください。

★問合せ
学校教育課・内線15222まで。



小・中学校の定期健康診断
の項目を変更しました！

文部科学省が、小・中学校の定期健康診断項目の見直しを行い、東大和市においても、平成28年度から健康診断項目の内容を変更することになりました。

内容としては、追加が2項目、廃止が3項目になります。

追加する項目は、①内科健診の際に、骨・関節・筋肉等の発達の状態等を診る「四肢の状態の検診」と、②眼科健診とは別に希望者を対象として実施する、色の見え方を検査する「色覚検査」になります。

廃止する項目は、①データを活用することが難しい「座高検査」、②全国平均の寄生虫の発見率が1%未満となった「ぎよ虫卵検査」、③就学時検診等により確認のできている小学校1年生「ひきつけ調査」になります。

既に保護者の皆さまには、お知らせをお配りしておりますが、不明な点がありましたら、学校または学校教育課までお問合せください。

今後とも、学校の保健衛生の維持・向上のためご家庭におかれましても、ご理解・ご協力をお願いいたします。

新学校給食センター新築工事
及び運営準備、アレルギー対応
新築工事の進捗について

●新築工事の進捗について
新学校給食センター新築工事進捗状況については、平成27年度末に鉄骨工事が完了し、平成28年9月末の竣工に向けて、現在は、外装工事や厨房設備など内装工事に着手しています。

●調理配膳業務委託事業者の公募選定について
調理配膳業務委託事業者については、東大和市学校給食センター運営委員会、保護者の皆さま等の意見を尊重し、プロポーザル方式により公募を行うこととし、庁内職員で構成する選定委員会候補者の選定を進めていきます。（平成28年4月1日から公募しています。）

なお、選定に当たっては、「東大和市学校給食基本計画」に基づき、魅力的な学校給食の提供ができるよう、安全衛生管理面やアレルギー対応等に配慮して、事業者からの提案を総合的に判断していきます。

●新学校給食センターにおけるアレルギー除去食対応について
平成29年4月から「学校生活管理指導表（アレルギー疾患用）」を提出した児童・生徒を対象に、除去対象のアレルギー原因食材を含む給食について、当該食材を除いた除去食を調理

し、個別容器で提供するように準備を進めています。

1 表示義務品目
国の省令において、「発症件数が多い」又は「症状が重くなる」ことが多く、生命に関わるため」との理由により、表示義務が設けられている7品目の扱いは、次のとおりといたします。

- ◎除去食対象とする
『卵、乳、えび、かに』
◎給食で提供しない
『そば、落花生』
◎除去食対象としない
『小麦（飛散するため）』

2 表示推奨品目
国の通知により「過去に一定の頻度で発症が報告されたもの」との理由により、表示が推奨されている品目で、該当者が比較的多いものの扱いは、次のとおりとします。

- ◎除去食対象とする
『キウイフルーツ、アーモンド』
◎給食で提供しない
『くるみ、カシューナッツ』

なお、工事の進捗状況等については、市の公式ホームページでも掲載しています。
ホームページ掲載場所「子育て・学校」↓「学校教育」↓「学校給食」

第26回多摩湖駅伝大会
写真展示

3月20日（日・祝）に開催された多摩湖駅伝大会の写真展示を郷土博物館ロビーで行います。大会当日は434チームが出走し、招待チーム「アラタプロジェクト」の一員としてロンドンオリンピック男子マラソン代表の藤原新選手が出走するなど盛況な大会となりました。

早春の多摩湖を懸命に走る選手や、声援をおくる観客の姿を収めた臨場感あふれる写真を展示しますので、ぜひご覧ください。

★郷土博物館ロビー★
・期日 5月11日（水）5月20日（金）（16日（月）は休館日）
・時間 午前9時～午後5時
最終日は正午まで

★問合せ

学校教育課・内線15555



第26回多摩湖駅伝大会写真展示の一部



今年度も25台通学路に防犯カメラを設置します
 平成28年度も昨年度に引き続き、東京都の補助金を活用して、小学校の通学路に防犯カメラを設置します。

市内の小学校10校の通学路に25台を設置し、昨年度設置したものと合わせると、1校あたり5台ずつ、計50台となります。

設置場所は、警察等からの不審者情報や学校・PTAの方々のご意見を参考に、市全体のバランスも考えて効果的な配置になるようにしてまいります。また、設置場所付近の方のご理解が得られるよう、プライバシーへも配慮して配置してまいります。

なお、平成27年度に設置しました防犯カメラは、運用を開始しております。

「おうちがふるさと」
東大和の魅力発見・発信し隊

「東大和をもっともっと、住む人には楽しくて、安心できて、人がたくさん訪ねてくるまちにする」事業は2年目を迎えます。

昨年度は「発見し隊」「発信し隊」の2本を柱に公民館主催講座を開催し、学習、仲間づくりを重ねました。そこから、自主グループとして仮称「東大和市まちおこし連絡会(まち連)」が活動を始め、また、東大和の魅力を発信するポータルサイト「東大和どっとネット」が立ち上がりました。

今年度は、それらをみがき、つながりを深め、さらにグレイドアップできるように、公民館を拠点に市民の皆さんに輝いていただきます。発見し隊はまちの魅力アップとだれでも気軽に集えるコミュニティスペースの実現を模索していきます。発信し隊は「東大和どっとネット」の充実と、それを盛り上げる関連サイトやブログとのリンクも広げていきます。

※本事業の具体的な内容については、市報、市のホームページ、こうみんかんだより、チラシ等でご確認ください。

(仮称)東大和郷土美術園
特別公開

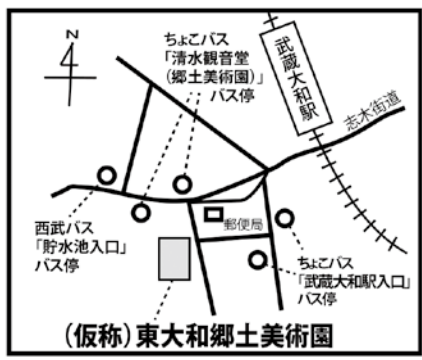
日本画家・吉岡堅二画伯邸の春の特別公開を行います。

開催日 5月21日(土)・22日(日)
 公開時間 午前10時～午後4時
 会場 (仮称)東大和郷土美術園
 東大和市清水3-779 (駐車場はありません) / 入園無料
 ☆各種ガイド

「お庭ガイド」…園内の植物について職員が解説します。午前11時から30分程度。

「展示ガイド」…展示作品について職員が解説します。午後1時から20分程度。

文化財ボランティアによる「おうちガイド」は随時。希望される方は職員または文化財ボランティアにお声をおかけください。



*西武多摩湖線武蔵大和駅から徒歩5分

会議室を自習室として
開放(試行)

中央図書館では、「図書館への声」や「市長への手紙」等、要望の多い自習室の設置について、施設の有効活用という面からも検討を行い、まずは試行的な形で、期間を区切って、2階の会議室を自習室として開放しました。

1回目は、平成27年12月5日～平成28年1月31日の土曜日・日曜日の14日間を、2回目は春休み期間の3月26日～4月4日までの休館日を除く毎日(9日間)実施しました。

利用者へのアンケート調査も実施しましたので、この2回の試行結果と合わせて検討してまいります。

講習会・初めての読み聞かせ
「子どもたちに絵本を読む」

クラスで大勢の子どもたちに絵本を読み聞かせる時のちょっとしたコツを学びます。

日時 6月24日(金)午前10時15分～午後0時15分

場所 中央図書館視聴覚室

講師 図書館職員

内容 絵本の選び方や読み方、本読み会の流れ

☎ 問合せ 中央図書館
 042-564-2454

♡ **ひとりでなやまないで!**

サポートルーム (適応指導教室)	月曜日から金曜日 午前9時～午後4時	042-561-6134
訪問による教育相談	月曜日から金曜日 午前10時～午後5時	042-563-2111 内線1525

児童・生徒数 / 28.47現在 (単位:人)

	小学校	前年同月比	中学校	前年同月比
男	2,236	△41	1,044	6
女	2,251	27	1,040	△30
計	4,487	△14	2,084	△24

計 前年同月比

男	3,280	△35
女	3,291	△3
計	6,571	△38